

花や緑に親しみ育てる機会をとおして、 児童のこころ優しく豊かな人間形成に寄与する事業

【団体名】特定非営利活動法人 花なかま

【担当部署】健康福祉部 児童福祉課

【提案型】自由テーマ

1. 事業の目的

花や緑に親しみ・育てる機会を提供し、楽しみ方を教えることで、心優しく感性豊かな児童を育むことを目的とする。具体的には、花の美しさに触れる、日に当てる、水をやる、風に当てる、肥料を与えて野菜を育て、収穫する中で、自然との向き合い方や、命の大切さを五感で学ぶ体験型教育の実践を協働で行う。

2. 実施内容

蕨市立くるみ保育園（対象児童：5歳児クラス）

日にち	実施内容
R1.5.8	野菜および花の苗を植える。 小松菜、ミニトマト、キュウリ、トウモロコシ、小玉スイカ（金の卵） マリーゴールド（小玉スイカの周りに植えた害虫防除・病気予防のためのコンパニオンプランツ）、ニチニチソウ
R1.6.4	生育状況確認・収穫
R1.6.17	牛乳パック活用のフラワーアレンジを植える。（サルビアの苗）
R1.7.10	小玉スイカを収穫し、美里の農家の瓜田アドバイザーより小玉スイカを教材にして育ち方の説明を受ける。
R1.8.1	生育状況確認・収穫
R1.8.9	生育状況確認・収穫。トウモロコシの皮を剥いで中の粒の状態を確認。ひげがさらに黒くなってきたら収穫。
R1.9.26	花壇整備を行い、秋花苗の植え込み準備。
R1.10.23	パンジーの苗を植える。



蕨市立たんぽぽ保育園（対象児童：5歳児クラス）

日にち	実施内容
R1.5.14	野菜および花の苗を植える。 ホウレンソウ、ミニトマト、キュウリ、トウモロコシ、枝豆、パプリカ、ナス、小玉スイカ（金の卵） マリーゴールド（小玉スイカの周りに植えた害虫防除・病気予防のためのコンパニオンプランツ）、ニチニチソウ
R1.6.10	生育状況確認。 牛乳パック活用のフラワーアレンジを植える。（ミニひまわりの苗）
R1.7.11	小玉スイカ、ナス、パプリカ、キュウリ等を収穫し、美里の農家の瓜田アドバイザーより小玉スイカを教材にして育ち方の説明を受ける。
R1.8.9	生育状況確認・収穫。瓜田アドバイザーより説明。トウモロコシの皮を剥いで中の粒の状態を確認。ひげがさらに黒くなってきたら収穫。
R1.10.23	パンジーの苗を植える。



3. 役割分担

- 団体：野菜および花の苗を植えるための花壇の整備。（リサイクルフラワーセンターの堆肥を利用）
野菜および花苗の植え込み、水やり、収穫等の指導。
- アドバイザーによる野菜および花苗育ての説明。
牛乳パックを利用したフラワーアレンジ体験の指導。
- 市：保育園との連絡調整に関すること。

4. 事業費と主な支出内容

- (1) 事業費：総額 130,397円（うち蕨市協働事業補助金 100,000円）
- (2) 支出の主な内容
報償費、教材費、消耗品費、印刷製本費

5. 協働による効果

保育園で行ったことにより、一定の長い期間の事業とすることができ、植物の生育を子どもたちが間近で感じたことで、事業目的である「花や緑に親しむことで、心優しく感性豊かな児童を育む」ことができた。

6. その他の成果・感想・今後の課題など

【団体より】 保育園側の「一緒にやっぺいこう」「協働でやろう」という意識、姿勢があり、事業実施がとてもやりやすかった。子どもたちも花育の大切さを感じてくれ、興味、関心を持ってくれたと感じている。

【担当課より】 今回の協働事業では、専門の講師の方から、コンパニオンプランツのお話や新鮮な野菜の見分け方、トウモロコシのひげの数の分の実があるなど興味深いお話を聞いたり、「金の卵」という名のめずらしい小玉スイカを育てるなど、子どもたちや保育士にとって非常に貴重な経験をさせていただいた。